

2019年度 指定管理者導入施設評価表

施設名称	須坂市旧小田切家住宅	所管課(TEL)	文化スポーツ課 (3621)	
所在地	須坂市大字須坂423番地1	設置年月	2016年3月竣工	
施設設置目的	須坂市旧小田切家住宅の保存を図り、広く公開及び活用するとともに、生涯学習と憩いの場を提供し、市民文化の向上に資するため。			
施設概要・設備	木造・地上一部2階(須坂市指定有形文化財) 敷地面積 1325.11㎡、延床面積 940.82㎡ 主屋、上店、店、表門、土蔵(一号・二号・三号・四号)、水車小屋 向こうの家、車寄せ			
指定管理者名(選定方式)	一般財団法人 須坂市文化振興事業団(公募しない)			
指定期間	2016年4月1日から2021年3月31日まで(5年間)			
指定管理者の主な業務	(1) 利用の許可、許可の取消し並びに利用の制限及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 利用料の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のために実施する事業に関する業務			
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対前年比(%)
	利用者数	—	6,873人	56.8
	(特記事項) 利用目標は、五次総後期基本計画では、毎年0.5%増を評価指標としている。			
指定管理者の 予算及び決算	項 目	予算額(円)	決算額(円)	
	指定管理料			
	利用料収入			
	支出額合計			
	(特記事項) 文化会館に同じ			

2 市（担当課）による評価（評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

項目	指 標	評価	評価に対する説明
管理状況	開館時間、休館日の運用	◎	休館日をアートパーク施設とずらしている
	法令の遵守	◎	定款等により遵守している
	適正な人員配置	○	
	職員の労働環境確保	○	
	職員の研修・教育	○	
	文書・帳簿の管理保存	○	
	報告書等の提出	○	
	口座管理・経理	◎	適正に管理している
	施設の使用許可・条件	◎	適正に管理している
	備品の管理	◎	適正に管理している
	清掃業務	◎	適正に管理している
環境への配慮	○		
危機管理対策	緊急事態の対応	◎	危機管理マニュアル等で対応している
	安全への配慮	◎	危機管理マニュアル等で対応している
	個人情報の保護	◎	須崎市個人情報保護条例（平成13年条例第35号）第12条の2の規定を遵守している
	施設設備の保守管理	◎	主管課と密な相談をしている
	重要事項の報告・連絡・届出	◎	主管課と密な相談をしている
	保険の加入	◎	協定書に基づき加入している
	管理物件に対する損害賠償等	○	
運営状況	施設利用状況	○	
	自主事業実施状況	○	
	地域との連携	○	
	その他取組み	○	
	管理に係る収支状況	◎	喫茶、物販を積極的に行っている
	自主事業に係る収支状況	○	
	サービス向上への取組み	○	
	PR等広報活動	○	
	苦情・要望への対応	◎	アンケート等に対応している

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

利用者アンケートの結果	実施時期	2019年度
	調査対象	来館者
	調査方法	アンケート用紙記入方式
	調査結果	62人回答
利用者からの意見・要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> ・偶然の出会いだったが、建築自体の魅力、復元工事の水準の高さ、蔵の活用のあり方すべてに感銘を受けた。 ・松代の真田邸と同レベルの価値を感じた。県宝の良さを知った。 ・建物にあまり興味がない子どもも建物内の模様など絵をさがすことで建物の中を楽しく探検していました。 ・文化財の中で当時の人々のことを考えながら飲食ができるのはすばらしいと思いました。 ・須坂にもこのような人（小田切辰之助）がいたのだという思いになりました。心が落ち着きますね。 ・昔のお手洗いやお風呂がよかった。7才の娘と初めて来ました。丁寧に説明をして頂き、ひと昔前の暮らしに触れることができました。 ・須坂市にこんなにすてきな建築物があったなんてうれしいです。歴史について知れたこと、模様探し、逃げ道が楽しかった。 ・館内が暑い。 ・入館料 300 円を検討していただきたい。世の中のバランス感覚とずれている。 ・展示スペースが土蔵の中だけだったのが残念。せつかく環境が特殊なので、もっと全体を活かした方法を追求するべし。 	

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

2019年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度は、須坂の文化について発信できるよう小田切家にある物や事柄を中心に企画・発信に努めた。特に2月から開催した企画展の「須坂焼展」は小田切家が江戸末期に生産をしていた焼き物で、須坂焼展としては須坂市で行うのが初めてであったので良い文化の発信ができたのではないかと考える。・館内の案内表示や喫茶メニュー・物販の見直し、また清掃作業の見直しを行い、お客様にわかりやすく過ごしやすい館づくりができた。
-------------	---

5 市（所管課）による総合評価

<ul style="list-style-type: none">・施設の管理、危機管理は良好・入場者数が減少について台風19号やコロナウイルス対策の影響もあるが、イベント回数が減ったことも影響していると考えられるため、工夫を図られたい。
